

講義名称	基礎演習Ⅱ	担当教員名	山本 有紀
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	基礎演習	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	REQ112

授業のキーワード	キリスト教文化と人間・芸術とキリスト教・環境と人間の共生
授業の概要	文化、芸術、あるいは環境と人間の課題とキリスト教の接点上で、自由に「自分のテーマ」を設定します。本学の所有するリソース（図書館やインターネット環境）を活用して、リサーチすることを学びます。
期待される学習成果（目標）	①ゼミのテーマである「キリスト教文化と人間」・「芸術とキリスト教」・「環境と人間の共生」の領域から、学生が独自の関心事を見出すことができます。②レポート制作や発表の方法を習得することができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーションとアイス・ブレイク	授業の進め方、各課題、評価の方法などを説明します。
2	「学びの基礎」への導入	ゼミのテーマに沿った、「研究」と「発表」へのイントロダクションを行います。
3	キリスト教文化と人間①	キリスト教の祭りや儀式と、それを生み出した人間の社会や生活について講義します。
4	キリスト教文化と人間②	日本社会・日本の文化の中でのキリスト教文化の受容について調べ、結果を分かち合います。
5	キリスト教文化と人間③	「キリスト教文化と人間」のテーマの下、各自が関心を持つ個別課題について発表します。
6	環境と人間の共生①	テーマに沿った映画を鑑賞し、感想をまとめます。
7	環境と人間の共生②	映画鑑賞を受けて、ディスカッションします。
8	環境と人間の共生③	テーマの領域で、各自が関心を持つ個別課題について発表します。
9	芸術とキリスト教①	「キリスト教と音楽」をテーマに発題し、感想や考えを分かち合います。
10	芸術とキリスト教②	賛美歌について発題し、感想や考えを分かち合います。
11	芸術とキリスト教③	「キリスト教と絵画」をテーマに発題し、感想や考えを分かち合います。
12	芸術とキリスト教④	「演劇・文学とキリスト教」をテーマに発題し、感想や考えを分かち合います。
13	各自のテーマ決定	各自が期末レポートとして取り組む課題のアイデアを持ち寄りブレイン・ストーミングを行います。
14	参考文献表	各自の課題についての文献のリストを持ち寄ります。
15	学期の学びのまとめ	取り組んでいるエッセイ中間発表と質問大会を行います。

定 期 試 験	期末レポートをもって試験に代えます。
授 業 時 間 外 学 習	教科書や参考文献等を積極的に読み進めることが望ましい。
評 価 方 法	①授業への参加貢献 40%。②期末レポート 60%
使用する教科書（必ず購入してください）	小笠原喜康 「新版 大学生のためのレポート・論文術（講談社現代新書2021）」 講談社 その他、適宜資料プリント配布
参 考 文 献	授業中に適宜提示します。